



第59期 事業報告書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

Turn the delight into reality
感動をかたちに



株式会社 東海理化

(登記社名 株式会社 東海理化電機製作所)

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社の第59期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで）の事業報告書をお届けするに当たり、ご挨拶をかね、当期の業績および対処すべき課題につきましてご報告申し上げます。



取締役社長

取締役会長

木下 潔 飯田 吉平

当期の業績

当期の世界経済は、米国における大型ハリケーンによる経済打撃、欧州における内需の減速など、景気の不透明感に包まれたものの、中国を始めとした新興各国の成長もあり、総じて堅調に推移いたしました。

日本においては、好調な企業業績が牽引役となり、個人消費、設備投資共に伸びを示しており、内需、外需が噛み合った成長により景気は緩やかに回復を続けました。

自動車業界におきましても、米国を始めとする先進各国における自動車販売が堅調な中、中国やアセアン地域など新興各国における販売が大きく増加いたしました。また、日本においては、国内販売で乗用車が伸び悩む中、軽自動車牽引する形で前年を上回り、北米を始めとする輸出も好調なことから、自動車生産台数は前年を上回る結果となりました。

このような環境の中、当社グループは、本社工場の生産・物流体制の再構築に着手したことを始め、海外では、中国第3の拠点である佛山東海理化汽車部件有限公司が本年5月に操業開始し、また、タイ国子会社の工場拡張等、生産体制の整備を進めております。

経営理念

1. お客様に喜ばれる商品を創造し、豊かな社会づくりに貢献する
2. 個性とチャレンジ精神を尊重し、若さと夢あふれた企業をめざす
3. 社会の一員として、法と倫理を遵守し自然・地域と共生する企業をめざす

対処すべき課題

当社グループは、世界中のお客様に喜ばれる商品をお届けするため、安定的成長性の確保を目指し、経営基盤の再構築と総合力の向上をはかり、更なる成長へ向けて邁進してまいります。そのため、

1. お客様の期待に答える「品質の確保」、
「魅力ある製品の提案」
2. 収益向上に向けた取り組みの強化
3. 成長のため足元固めの基盤整備
4. 企業市民としての積極的な活動

などに取り組み、当社グループの一層の発展に取り組んでまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年6月

また、トヨタ自動車株式会社と共同で世界初のスマートキー機能を内蔵した腕時計で、身に着けているだけで自動車のドアの施錠・開錠及びエンジンの始動を可能にする「キーインテグレートッドウォッチ」を開発いたしました。

当期の業績につきましては、

連結売上高	363,423百万円	前期比	41,551百万円増収 (12.9%増)
連結営業利益	19,795百万円	前期比	3,195百万円増益 (19.2%増)
連結経常利益	21,671百万円	前期比	3,423百万円増益 (18.8%増)
連結当期純利益	14,846百万円	前期比	3,644百万円増益 (32.5%増)

となりました。

当期の配当金につきましては、昨年11月に中間配当金を1株につき12円とさせていただきますが、期末配当金につきましては1株につき14円とし、年間としては前期に比べて6円増加の、1株につき26円とさせていただきます。

人の意志を伝える快適なヒューマン・マシン・インターフェイス、財産としてのクルマを守る安心のセキュリティシステム、人の生命を安全に守るセイフティシステム。人とクルマがふれあう3つの分野で、快適、安心、安全、をお届けしています。

Switch

ヒューマン・マシン・インターフェイス

使い易く、ドライバーの意志を正確に伝える部品。適確な操作性と機能美を提供しています。



シフトレバー

レバーコンビネーションスイッチ

プッシュスタートスイッチ

センタークラスター

パワーウィンドスイッチ

Security

セキュリティシステム

高度な盗難防止機能を機械的・電子的に実現し、安心と使い易さを提供しています。



キーインテグレートドウォッチ

ステアリングロック

スマートエントリー&スタート

イモビライザーシステム

Safety

セイフティシステム

万が一の衝突の際に乗員を保護する装置。ダイナミック衝突試験機を駆使し、高度な安全を保証しています。また視認性を向上する機能製品も提供しています。



モーターリトラクター付シートベルト

エアバッグステアリングホイール

ETC-体型インナーミラー

ターンシグナル一体ドアミラー

Others

その他



ホイールカバー

玄関スマートキー

窓施錠モニター

自動車用装飾品

ホイールカバー、ハーフキャップ/センターキャップ、エンブレムなど車を装飾し、車の魅力を一層引き立てる当社独自のデザインを提案

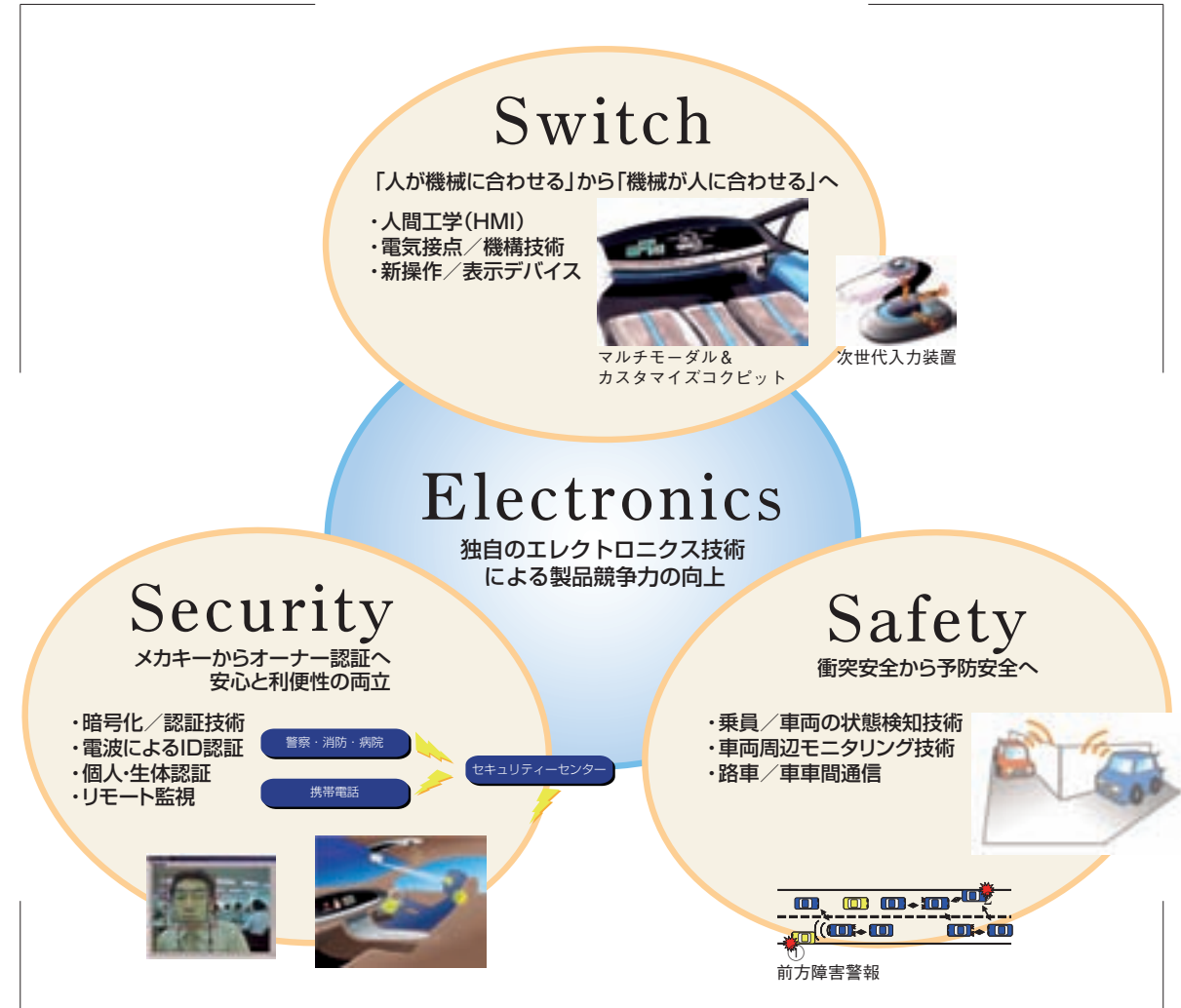
自動車用エレクトロ関連製品

車のエレクトロニクス化に対応した機能制御、状態検知用製品

住宅設備機器

玄関スマートキー、窓施錠モニターなど、東海理化の電子・電波技術を住宅用セキュリティ&コンフォートに応用した製品

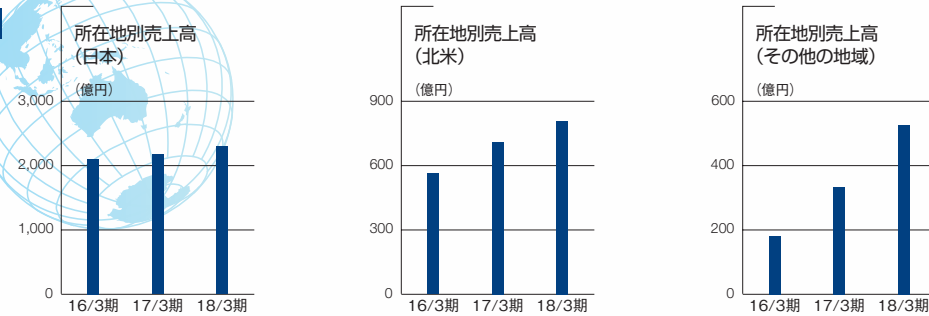
私たち東海理化は、「快適」「安心」「安全」なカーライフを目指し、エレクトロニクスをはじめとする先進技術により、さまざまな感動を創造してきました。そして未来へつながる、新たな感動をかたちに——。これからも変わらぬ私たちのテーマです。



海外事業展開

1986年（昭和61年）、北米での生産子会社の設立を皮切りに、東海理化は海外での拠点づくりを推進。国際マーケットのニーズに対応した開発体制を整えるとともに、生産および品質保証体制の世界最適化に取り組んでいます。

地域別売上高状況



トピックス

佛山東海理化汽車部件有限責任会社 操業開始

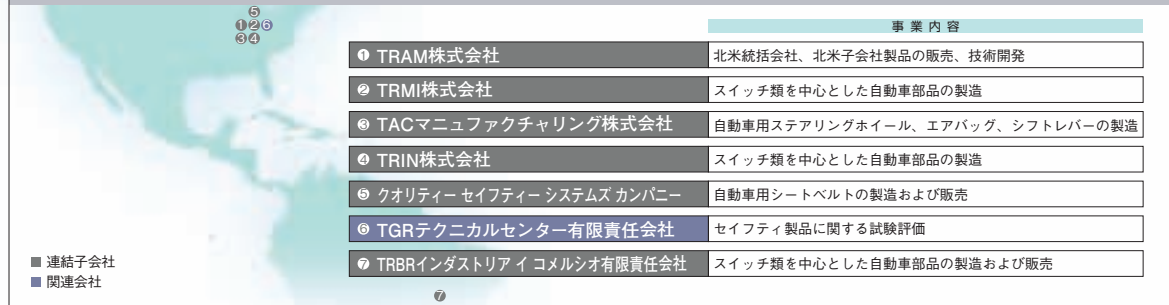
セキュリティ、スイッチ、エレクトロニクス製品を製造する佛山東海理化汽車部件有限責任会社は、平成18年5月に操業を開始いたしました。



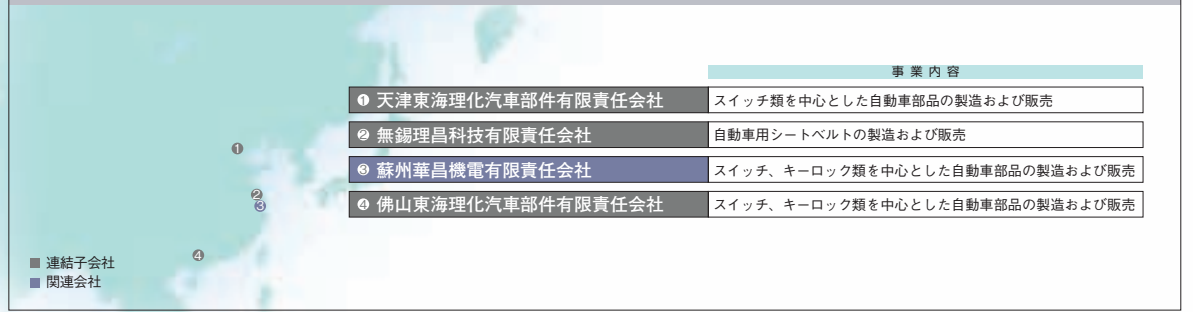
佛山東海理化汽車部件有限責任会社 社屋

子会社・関連会社

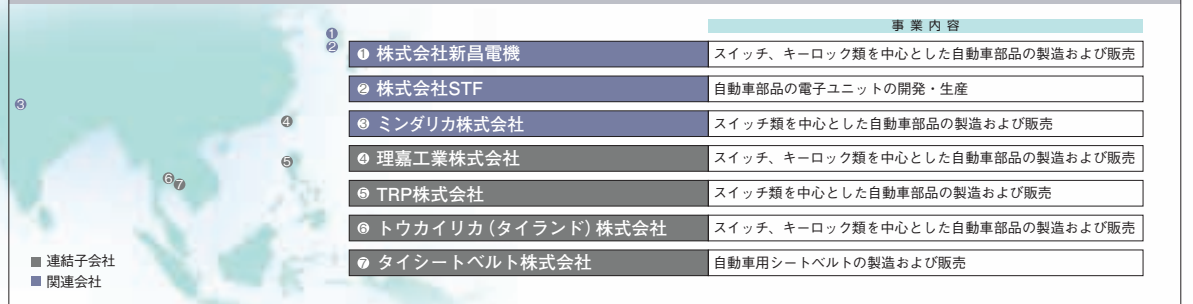
北米・南米



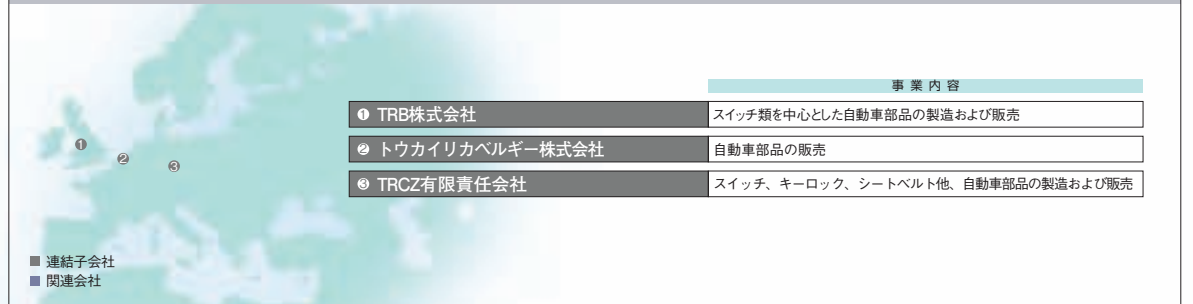
中国



アジア



欧州



連結財務諸表

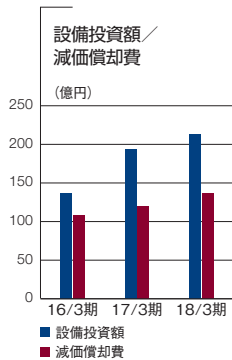
資産の部

流動資産

流動資産の合計は、1,331億円と前期末に比べ205億円増加しました。受取手形及び売掛金が608億円と前期末に比べ80億円増加し、有価証券が279億円と前期末に比べ85億円増加したことなどによります。

固定資産

固定資産の合計は、1,078億円と前期末に比べ85億円増加しました。有形固定資産が772億円と前期末に比べ73億円増加したことなどによります。



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (18.3.31現在)	前期 (17.3.31現在)
資産の部		
流動資産	133,129	112,566
現金及び預金	10,566	10,202
受取手形及び売掛金	60,833	52,773
有価証券	27,937	19,409
たな卸資産	23,048	20,677
繰延税金資産	5,822	5,307
その他の流動資産	5,043	4,265
貸倒引当金	△122	△69
固定資産	107,848	99,317
有形固定資産	77,289	69,965
建物及び構築物	23,529	21,580
機械装置及び運搬具	28,084	25,233
工具器具備品	11,834	9,454
土地	8,768	9,630
建設仮勘定	5,072	4,066
無形固定資産	3,592	2,999
ソフトウェア	1,384	1,113
連結調整勘定	1,952	1,727
その他の無形固定資産	256	159
投資その他の資産	26,966	26,352
投資有価証券	12,975	13,638
長期貸付金	463	441
前払年金費用	4,272	3,851
繰延税金資産	5,985	5,535
その他の投資その他の資産	3,337	3,019
貸倒引当金	△68	△133
資産合計	240,977	211,884

(単位：百万円)

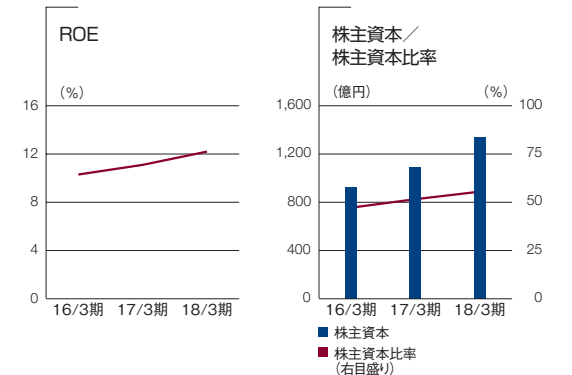
科目	当期 (18.3.31現在)	前期 (17.3.31現在)
負債の部		
流動負債	87,247	84,335
支払手形及び買掛金	54,841	45,221
短期借入金	4,109	5,787
一年以内償還予定転換社債	—	8,395
未払費用	8,460	8,009
未払法人税等	2,694	3,413
賞与引当金	4,464	4,395
製品保証引当金	6,523	4,590
愛・地球博出展引当金	—	42
その他の流動負債	6,154	4,479
固定負債	17,721	16,702
長期借入金	469	429
繰延税金負債	214	433
退職給付引当金	15,989	15,254
役員退職慰労引当金	491	435
その他の固定負債	555	149
負債計	104,968	101,037
少数株主持分		
少数株主持分	2,164	1,613
資本の部		
資本金	22,856	18,663
資本剰余金	25,110	20,917
利益剰余金	83,785	71,513
その他有価証券評価差額金	2,053	2,121
為替換算調整勘定	1,725	△1,834
自己株式	△1,686	△2,148
資本計	133,845	109,232
負債、少数株主持分及び資本合計	240,977	211,884

負債の部

負債の合計は、1,049億円と前期末に比べ39億円増加しました。これは、支払手形及び買掛金が548億円と前期に比べ96億円増加したものの、転換社債が平成18年3月31日に償還期限を迎えたため、株式への転換を含め83億円減少したことなどによります。

資本の部

資本の合計は、1,338億円と前期末に比べ246億円増加しました。資本金、資本剰余金は、転換社債の株式への転換により前期末に比べそれぞれ41億円増加しております。また、利益剰余金などについては、前期末利益処分、当期営業活動の成果などにより増加しております。



連結損益計算書

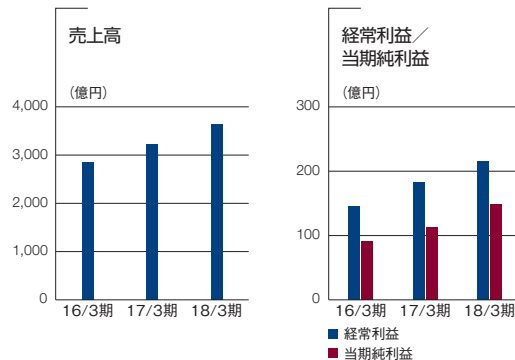
科目	(単位：百万円)	
	当期 (自17.4.1 至18.3.31)	前期 (自16.4.1 至17.3.31)
売上高	363,423	321,872
売上原価	312,128	278,353
売上総利益	51,294	43,519
販売費及び一般管理費	31,499	26,919
営業利益	19,795	16,600
営業外収益	2,326	2,379
受取利息配当金	363	384
持分法による投資利益	539	451
為替差益	905	785
その他の営業外収益	518	757
営業外費用	450	730
支払利息	219	227
その他の営業外費用	230	503
経常利益	21,671	18,248
特別利益	741	75
固定資産売却益	1	75
投資有価証券売却益	740	—
特別損失	661	19
固定資産売却・除却損	1	19
減損損失	642	—
投資有価証券売却損	17	—
税金等調整前当期純利益	21,751	18,305
法人税、住民税及び事業税	7,797	7,155
法人税等調整額	△1,330	△292
少数株主利益	437	240
当期純利益	14,846	11,202

売上高

当期の売上高は、スイッチ類、キーロック、シートベルト、シフトレバーなどの販売が好調に推移した結果、3,634億円と前期に比べ415億円（12.9%）の増収となりました。

経常利益・当期純利益

当期の利益は、人件費の増、原材料の値上り、経費の増などがあったものの、売上高の増加や経営全般にわたる合理化に継続的に取り組んだ結果、経常利益は216億円と前期に比べ34億円（18.8%）、当期純利益は148億円と前期に比べ36億円（32.5%）の増益となりました。



連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

科目	(単位：百万円)	
	当期 (自17.4.1 至18.3.31)	前期 (自16.4.1 至17.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,111	18,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,342	△14,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,529	△999
現金及び現金同等物に係る換算差額	430	151
現金及び現金同等物の増減額	15,669	2,959
現金及び現金同等物期首残高	20,642	17,682
現金及び現金同等物期末残高	36,312	20,642

当期における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、36,312百万円となり前期末より15,669百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は29,111百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益21,751百万円、減価償却費13,734百万円等による増加と、法人税等の支払額8,196百万円等による減少の結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は10,342百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出20,399百万円、有価証券の売却及び満期償還による収入8,783百万円等によるものであります。

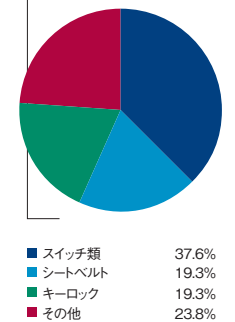
財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は3,529百万円となりました。これは主に短期借入金の返済による支出1,888百万円、配当金の支払額2,011百万円等によるものであります。

連結売上高の明細

部門	(単位：百万円)	
	当期 (自17.4.1 至18.3.31)	前期 (自16.4.1 至17.3.31)
自動車用部品事業	356,825	316,925
自動車用部品事業	98.2	98.5
一般電機部品及びその他の事業	6,598	4,947
売上高合計	363,423	321,872
	100.0	100.0

売上高構成比(当期)



個別財務諸表

貸借対照表

科目	(単位：百万円)	
	当期 (18.3.31現在)	前期 (17.3.31現在)
資産の部		
流動資産	106,705	90,318
現金及び預金	1,601	965
受取手形	499	681
売掛金	56,344	49,735
有価証券	27,220	19,103
製品	2,769	2,216
原材料	265	236
仕掛品	4,673	4,400
貯蔵品	1,604	1,537
繰延税金資産	4,860	4,388
その他の流動資産	6,922	7,053
貸倒引当金	△57	—
固定資産	93,903	94,382
有形固定資産	44,845	45,200
建物	11,100	11,286
構築物	1,004	1,095
機械装置	17,204	17,334
車輛運搬具	60	65
工具器具備品	5,949	5,509
土地	7,398	8,397
建設仮勘定	2,125	1,511
無形固定資産	1,183	972
ソフトウェア	1,141	928
その他の無形固定資産	41	44
投資その他の資産	47,875	48,209
投資有価証券	8,271	10,190
関係会社株式・出資金	18,888	18,867
長期貸付金	7,861	7,663
前払年金費用	4,272	3,851
繰延税金資産	5,900	5,314
その他の投資その他の資産	2,745	2,452
貸倒引当金	△64	△130
資産合計	200,609	184,701

科目	(単位：百万円)	
	当期 (18.3.31現在)	前期 (17.3.31現在)
負債の部		
流動負債	69,719	69,736
支払手形	1,694	1,389
買掛金	45,099	39,165
一年以内償還予定転換社債	—	8,395
未払金	3,824	3,198
未払費用	6,007	5,980
未払法人税等	2,364	2,994
未払消費税等	152	11
賞与引当金	4,056	3,984
製品保証引当金	6,155	4,284
愛・地球博出展引当金	—	42
設備支払手形	251	198
その他の流動負債	113	89
固定負債	15,428	14,701
退職給付引当金	15,078	14,370
役員退職慰労引当金	349	330
負債計	85,147	84,437
資本の部		
資本金	22,856	18,663
資本剰余金	25,110	20,917
資本準備金	25,110	20,917
利益剰余金	67,328	60,831
利益準備金	3,290	3,290
任意積立金	50,226	45,241
特別償却準備金	126	141
別途積立金	50,100	45,100
当期末処分利益	13,811	12,299
その他有価証券評価差額金	1,853	1,999
自己株式	△1,686	△2,148
資本計	115,462	100,263
負債及び資本合計	200,609	184,701

損益計算書

科目	(単位：百万円)	
	当期 (自17.4.1 至18.3.31)	前期 (自16.4.1 至17.3.31)
経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益	280,910	263,832
売上高	280,910	263,832
営業費用	269,912	251,408
売上原価	242,032	227,451
販売費及び一般管理費	27,880	23,956
営業利益	10,997	12,424
営業外損益の部		
営業外収益	1,876	1,782
受取利息配当金	1,282	886
為替差益	336	441
その他の営業外収益	258	454
営業外費用	140	425
支払利息	21	109
その他の営業外費用	119	315
経常利益	12,733	13,780
特別損益の部		
特別利益	742	45
固定資産売却益	1	45
投資有価証券売却益	741	—
特別損失	660	19
固定資産売却・除却損	—	19
減損損失	642	—
投資有価証券売却損	17	—
税引前当期純利益	12,815	13,806
法人税、住民税及び事業税	5,318	5,396
法人税等調整額	△1,206	△390
当期純利益	8,704	8,800
前期繰越利益	6,275	4,250
自己株式処分差損	73	12
中間配当額	1,095	738
当期末処分利益	13,811	12,299

利益処分

摘要	(単位：百万円)	
	当期 (自17.4.1 至18.3.31)	前期 (自16.4.1 至17.3.31)
当期末処分利益	13,811	12,299
特別償却準備金取崩額	37	45
合計	13,848	12,345
これを下記のとおり処分いたします。		
株主配当金	1,297	915
	1株につき14円	1株につき11円
取締役賞与金	131	107
監査役賞与金	17	15
特別償却準備金	33	31
別途積立金	9,000	5,000
次期繰越利益	3,369	6,275

(注) 平成17年9月30日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載の株主に對して、平成17年11月25日に、1株につき12円、総額1,095百万円の間配当を実施しました。

1. 株式の総数

発行可能株式総数 200,000,000株
発行済株式の総数 94,234,171株

2. 株主数

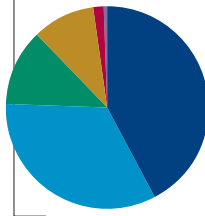
7,149名

3. 大株主 (上位10名)

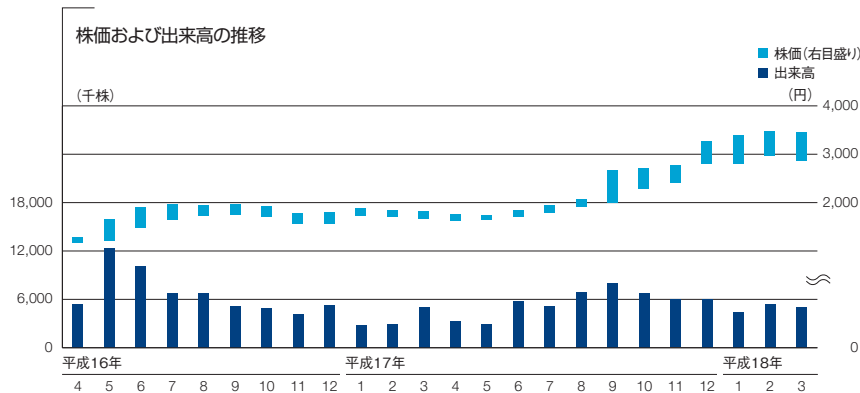
株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
トヨタ自動車株式会社	29,367	31.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	10,365	10.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	8,503	9.02
株式会社デンソー	5,839	6.19
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	4,078	4.32
第一生命保険相互会社	2,375	2.52
ザバンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウント	2,050	2.17
ピクテ アンド シエ	1,478	1.56
日興シティ信託銀行株式会社 (投信口)	762	0.80
東海理化社員持株会	757	0.80

(注) 当社は、自己株式1,579千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

株式の所有者別分布状況



■ 国内法人 42.3%
■ 金融機関 33.4%
■ 外国人 12.1%
■ 個人 10.1%
■ 自己名義 1.7%
■ 証券会社 0.4%



取締役会長	飯田吉平
取締役社長	木下潔
取締役副社長	寺岡史法
専務取締役	西山巍
専務取締役	三宅康裕
専務取締役	杉原晋
常務取締役	水野隆文
常務取締役	清水博司
常務取締役	中埜喜夫
常務取締役	土屋隆興
常務取締役	佐々木芳輝
常務取締役	加藤茂
取締役(専務待遇)	木下賢一
取締役	恒川清治
取締役	小澤英隆
取締役	河原崎真仁
取締役	岩田峰雄
取締役	服部昭二
取締役	山内豊直
取締役	浜本忠均
取締役	平野
常勤監査役	岩間建夫
常勤監査役	久保田一久
監査役	上坂凱勇
監査役	吉田健郎
監査役	大森徳郎

資本金 228億円
従業員数 連結12,896名
単独 5,165名
本社所在地 愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
(〒480-0195)
TEL (0587) 95-5211 (代表)
主要な事業所 本社工場、西枇杷島工場、豊田工場、音羽工場、萩工場 (以上愛知県)
東京営業所 (神奈川県)、大阪営業所 (大阪府)、広島営業所 (広島県)

ホームページをご利用ください

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社の幅広い情報を提供しています。なお、公告についても、ホームページに掲載いたします。皆様のアクセスをお待ちしております。

<http://www.tokai-rika.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6995
株式名義書換 株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（〒460 - 8685） 中央三井信託銀行株式会社名古屋支店証券代行部 フリーダイヤル 0120-78-2031
同取次所	中央三井信託銀行株式会社本店および全国各支店 日本証券代行株式会社本店および全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) http://www.tokai-rika.co.jp/

お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙ご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル 0120-87-2031 で24時間受付しております。